

2016 年 6 月 9 日
株式会社神戸製鋼所

神鋼鋼線工業株式会社の子会社における JIS 規格に関わる不適合事象について

このたび、当社の関連会社である神鋼鋼線工業株式会社（本社：兵庫県尼崎市、社長：藤井晃二、当社出資比率 30.7%、東証二部上場）の 100%子会社である神鋼鋼線ステンレス株式会社（本社：大阪府泉佐野市、社長：山口和良）が製造しているばね用ステンレス鋼線（JIS G 4314）の一部について、引張強度の試験値の書き換えを行い、規格外品（※）を出荷していたことが判明致しました。

2008 年に発生しました当社子会社における JIS 法違反を受けて、当社グループを挙げて品質保証体制強化活動を推進して参りましたが、かかる事態を招きましたことは誠に遺憾であり、お客様や関係者の皆様に多大なるご心配、ご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

検査記録のある 9 年 2 ヶ月間（2007 年 4 月～2016 年 5 月）に試験値の書き換えを行って JIS マークを表示して出荷したばね用ステンレス鋼線（JIS G 4314）は 55.6 トンであり、その用途としては、家電・家庭用品等向け 74%、給湯器等のガス設備向け 12%、自動車向け 6%であり、現時点で用途が未判明のものが 8%となっております。引き続き、用途の確認を進めるとともに、納入先であるばねメーカー様のご協力を得ながら、最終納入先に品質上・安全上の問題がないか確認して参ります。

当社は、今回の事態を厳粛に受け止め、今後、このような事態を二度と引き起こすことのないよう、調査委員会を設置し、有識者の意見を聞きながら徹底的な原因究明を行うと共に、それを踏まえた再発防止策を講じて参る所存です。

（※） 今回の対象材の引張強度は規格上の下限値の 96%以上となっており、一般的なばねの設計余裕度を考えると、市場折損リスクは極めて低いと想定しておりますが、引き続き調査・確認を進めて参ります。

(ご参考)

神鋼鋼線工業株式会社の概要

- ① 社 名：神鋼鋼線工業株式会社
- ② 本 社：兵庫県尼崎市中浜町 1 0 - 1
工 場：同上、兵庫県加古川市尾上町今福 1 2 8
- ③ 代 表 者：代表取締役社長 藤井晃二
- ④ 従業員数：約 8 5 0 名（連結）
- ⑤ 資 本 金：8, 0 6 2 百万円
- ⑥ 出 資：(株)神戸製鋼所 3 0 . 7 %（東証二部上場）
- ⑦ 売 上 高：約 2 9 0 億円（連結、2 0 1 5 年度）
- ⑧ 事業内容：線材二次製品の製造・販売

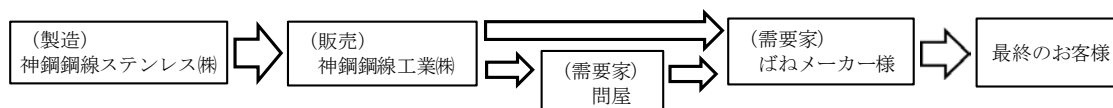
神鋼鋼線ステンレス株式会社の概要

- ① 社 名：神鋼鋼線ステンレス株式会社
- ② 本 社：大阪府泉佐野市鶴原 4 - 1 0 - 2 0
工 場：同上
- ③ 代 表 者：代表取締役社長 山口和良
- ④ 従業員数：約 5 0 名
- ⑤ 資 本 金：9 9 百万円
- ⑥ 出 資：神鋼鋼線工業(株) 1 0 0 %
- ⑦ 売 上 高：約 1 0 億円（2 0 1 5 年度）
- ⑧ 事業内容：ステンレス線材製品の製造（製品の販売は神鋼鋼線工業(株)が担当）

【出資関係】



【製品の流れ】



以 上

<お問い合わせ先：秘書広報部広報グループ 担当：堀内 TEL 03-5739-6010>